

# 工業統計調査(経済センサスー活動調査)でみる鳥取県

## ～最近10年間の本県製造業の状況～

工業統計調査(経済センサスー活動調査は5年に一度)は、我が国の工業(製造業)の実態を明らかにすることを目的に、毎年実施していました(令和3年まで)。令和4年からは経済構造実態調査に包摂されて、経済構造実態調査(製造業事業所調査)として調査しています。

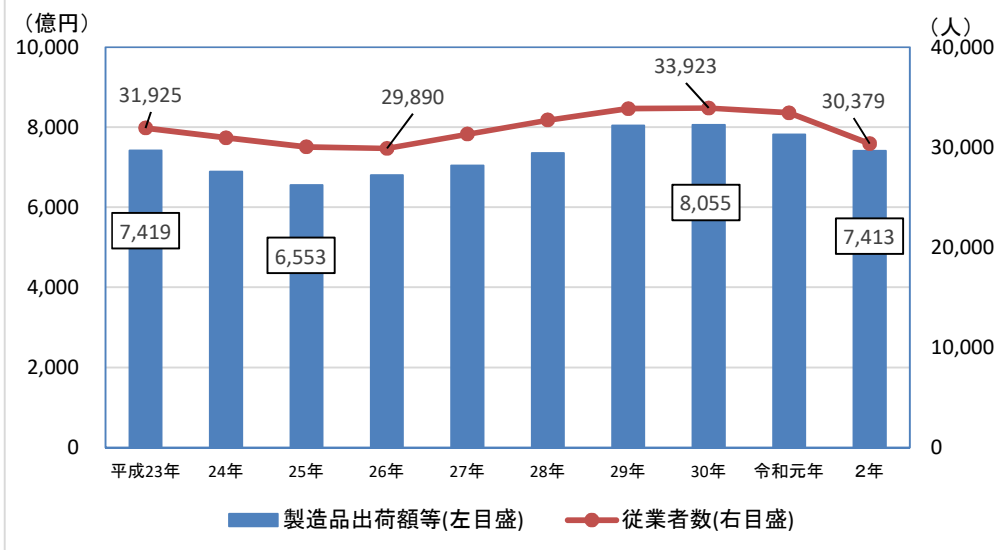
### 従業者数と製造品出荷額等の推移(平成23年～令和3年調査)

従業者4人以上の製造事業所の従業者数と製造品出荷額等について、平成23年調査から10年間の推移をみると、いずれも、平成23年以降は減少していましたが、従業者数は平成26年、製造品出荷額等は平成25年に下げ止まり、その後は増加に転じました。

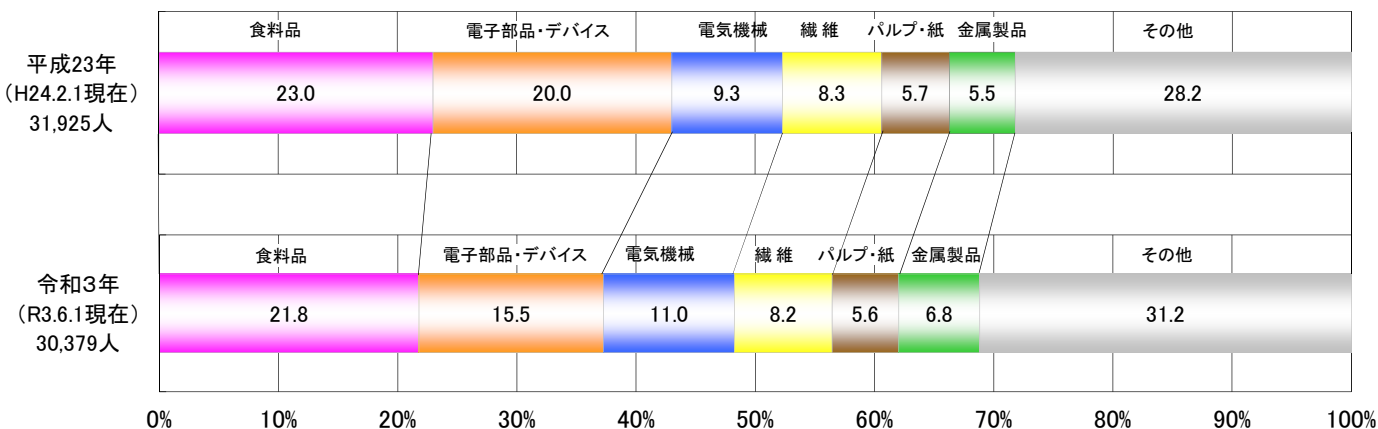
しかし、令和元年から従業者数、製造品出荷額等ともに、前年に比べて減少しています。

・従業者数は、平成23年は平成24年2月1日現在、平成27年以降は翌年6月1日現在、その他の年次は12月31日現在の数値です。

・製造品出荷額等は、各年1年間の数値です。

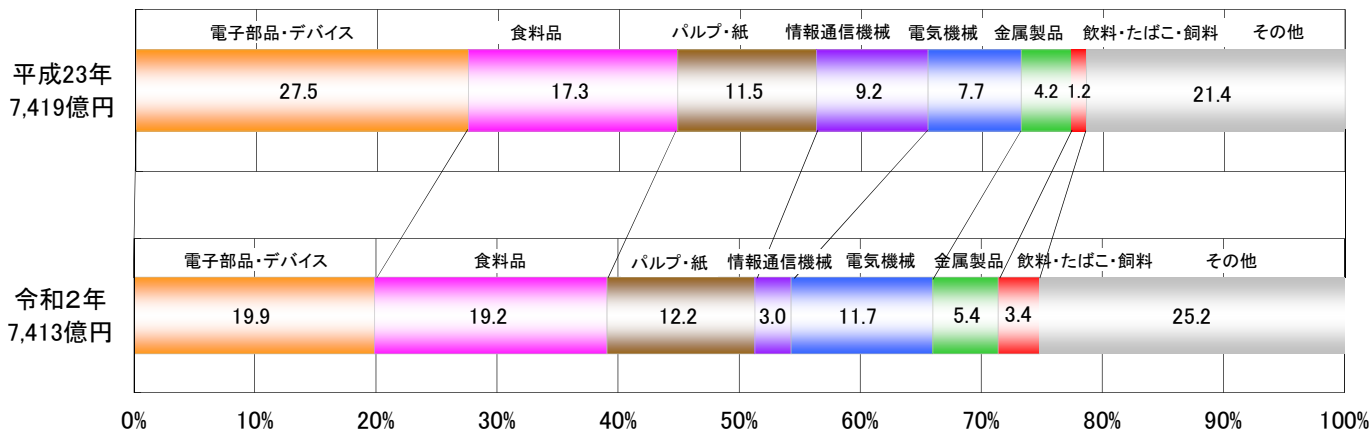


### 産業中分類別従業者数の構成比



平成23年(H24.2.1現在)、令和3年(R3.6.1現在)で産業中分類別従業者数を比較すると、両年ともに大きい順に「食料品」・「電子部品・デバイス」・「電気機械」・「繊維」と、第1位から第4位まで同じ順位になっています。

### 産業中分類別製造品出荷額等の構成比



平成23年と令和2年で産業中分類別製造品出荷額等を比較すると、「電子部品・デバイス」・「情報通信機械」の構成比が大きく減少していますが、「電気機械」・「飲料・たばこ・飼料」などそのほかの産業の構成比は増加しています。